

建学の精神「奉仕」とは！



「向陽学園」建学の精神

「奉仕」

支えられている自分が他を支えることであり、
そのために自己を高めることによって支える力を
大きくし、より良く生きることである。

烏山 武 名誉学園長の教育理念

「たちばな」

校章の「たちばな」
のように強く、つま
しく生きる女性を理
想として、職業教育
を通じ善良な家庭
婦人や職業婦人の
育成教育を行う。

※「たちばな」の
花言葉「永遠」



大村女子職業学校胸章



大村女子職業学校校旗



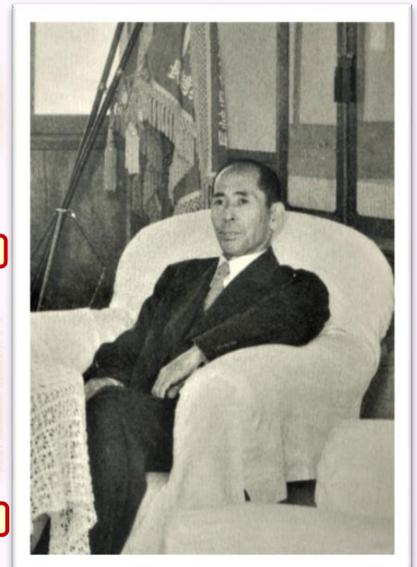
校章



向陽高等学校初代校旗



向陽高等学校初代胸章



戦前、戦後において「博愛・慈愛」に満ちた、一貫した女子教育理念

さかえゆくみ代に
おくれじ
ひたむきに
大和女のわざ
わしなみて

昭和14年アルバムより



なまことに樹々の
此衣い若むと
睦み—子生子の
幸ぬ何ならむ

昭和30年アルバムより



昭和31年アルバムより

奉仕の理想

昭和37年アルバムより

昭和26年：「ヒテコ先生と生徒」
原爆で亡くなった卒業生(※)の墓参り
※昭和2年師範科卒業生「永井縁」氏(「永井隆」博士の奥様)

この学生は (M)



大正10年に「長崎県立農学校」を卒業された「**烏山武**」先生だよ。(H)

ここで、寮制の仲間と寝食を共にして、大地(土)に触れ「万物の生命」の根源(尊さ)と「勤労精神」を学ばれたんだ。この頃の学生生活からすでに、「奉仕」に対する心が育まれていたんだね。(「博物」「公民」の免許取得) (H)



この写真は (M)

烏山武先生は、学園在任中から地元の「**大村ロータリークラブ**」で活動されていたんだよ。(左上写真)

その活動で、自宅に「交換留学生」を受け入れた時の写真。(右上写真)

そして、昭和46年本校の「インターアクトクラブ」認証式の写真だよ。

(本校にて下写真) (H)



国際的な社会奉仕連合団体「国際ロータリー」に属するクラブ

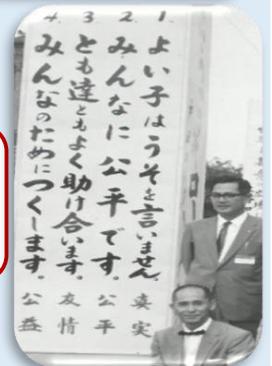
- 目的： 職業奉仕、社会奉仕、国際親善
 基本的姿勢： 「私は奉仕する」
 会員の行動基準

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深める
4. みんなのためになるかどうか

「大村ロータリークラブ」
 ここでの活動は「自己を高める」無償の奉仕活動なんですね。

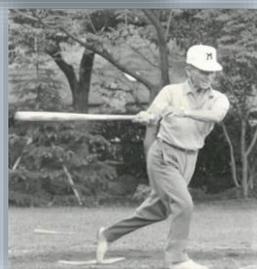


建学の精神である「奉仕」は烏山武名誉学園長の「生き方」そのものなんだね。



長年の社会奉仕活動に対する、「大村ロータリークラブ」からの夫婦表彰。(左上写真)
 全国私学審議会での表彰(宮中にて)。(右上写真、前列右から6人目白手袋の武先生と後ろヒテコ先生)
 ヒテコ先生は「大村人権擁護委員」としても活動されていたんだよ。

そして、「教育功労者賞」受賞(左下写真)、「ソフトボール協会」の発展にも貢献されました。(H)



「烏山武」先生は「汗にまみれ、土に汚れる」事をいとわれなかったそうです。(H)

建学の精神「奉仕」の意味が少しですが理解できた気がします。卒業生の皆さんは、この学園での学びを誇りに思い大いに羽ばたいてください。学園はいつでも応援しています。(M)

